

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	神経疾患の病態と治療		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	一年次		学期及び曜時間	後期 火曜1限 他	教室名	406教室
担 当 教 員	岡田和悟 三瀬真悟、安部哲史	実務経験と その関連資格	岡田:大田シルバークリニックにて医師として勤務 三瀬、安部:島根大学医学部附属病院にて医師として勤務			
《授業科目における学習内容》						
脳・神経系疾患の成り立ちを主要疾患・主要症状・検査・治療・合併症・予後を含め理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験(100点)で評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
【教科書】「系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[7] 脳・神経」医学書院						
《授業外における学習方法》						
教科書、資料を読んでおく。						
《履修に当たっての留意点》						
積極的な取り組みを望む。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	構造と機能、症状と病態生理、診断と治療について理解でき、説明できる。	教科書	教科書、資料を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	基礎的知識(構造と機能、症状と病態生理、診断と治療)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳血管障害の疾病、診療について理解でき、説明できる。	教科書	教科書、資料を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	主な疾病と診療 脳血管障害			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系の腫瘍の疾病、診療について理解でき、説明できる。	教科書	教科書、資料を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	主な疾病と診療 神経系の腫瘍			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	末梢神経障害の疾病、診療について理解でき、説明できる。	教科書	教科書、資料を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	主な疾病と診療 末梢神経障害			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経変性疾患の疾病、診療について理解でき、説明できる。	教科書	教科書、資料を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	主な疾病と診療 神経変性疾患			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	てんかんの疾病、診療について理解でき、説明できる。	教科書	教科書、資料を読んでおく
		各コマにおける授業予定	主な疾病と診療 てんかん		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳・神経系の感染症の疾病、診療について理解でき、説明できる。	教科書	教科書、資料を読んでおく
		各コマにおける授業予定	主な疾病と診療 脳・神経系の感染症		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知症の疾病、診療について理解でき、説明できる。	教科書	教科書、資料を読んでおく
		各コマにおける授業予定	主な疾病と診療 認知症		